

日本公衆衛生学会生涯学習・研修委員会 主催

「公衆衛生活動・研究論文の書き方研修」のご案内

趣旨：「公衆衛生活動は日常業務として行っているが、評価をどうすればよいかわからない」、「報告書や論文をまとめたいが、その経験が乏しく自信がない」、などの悩みを抱えている方が多々おられます。当委員会では、そのような方々のために平成 17 年から上記研修会を毎年実施してきました。滋賀医科大学、埼玉県立大学、筑波大学での研修会の経験を踏まえ、今年は杏林大学で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

教育・生涯学習委員会委員長 磯 博康(大阪大学大学院教授)

下記の日程で、公衆衛生活動・研究論文の書き方研修を開催します。

参加をご希望される方は裏面に必要事項を明記の上、**6 月 30 日(木)必着で FAX にて**お申し込みください。

期日： 2011 年 8 月 25 日(木)午後、26 日(金)午前午後、27 日(土)午前
主催： 日本公衆衛生学会生涯学習・研修委員会
研修会場： 杏林大学
〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

研修会の内容：（詳細は ページを御覧下さい）

研究の立案から評価、さらに論文・報告書作成にいたる一連の過程を学習し、その技法と考え方の習得を目指します。

具体的内容として、医学研究、公衆衛生研究の基本的な流れ、研究の企画と論文作成に必要な生物統計学、緒言、考察の書き方、論文の表現法、投稿のマナー、疫学総論、疫学各論といった講義と、SPSS 等を用いた統計解析実習、課題研究計画に基づいたデータ分析と論文作成の実習を含みます。

対象者： 公衆衛生分野の研究を企画・実施し、その結果を日本公衆衛生雑誌など学術論文誌に論文投稿しようと思っている人
定員： 50 名程度(受講者はこちらで選考の上決定いたします)
受講条件： 疫学あるいは統計学の基礎を学んだ経験があること。PC の基本的操作ができること。
申込方法： 裏面の申込用紙に必要事項を記載の上、以下の問い合わせ先に FAX して下さい。
研修費： 公衆衛生学会会員 15,000 円 非会員 25,000 円
研修修了書： 授与 公衆衛生学会認定専門家制度のクレジット 60 ポイント

問い合わせ先：日本公衆衛生学会事務局

TEL:03-3352-4338

FAX:03-3352-4605

日本公衆衛生学会研修委員会主催 公衆衛生活動・研究論文書き方研修

参 加 申 込 書

必要事項をご記入の上、下記事務局まで FAX か郵送でお申し込みください。

公衆衛生活動・研究論文書き方研修 事務局：住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8
日本公衆衛生学会事務局 担当 山崎幸子

Fax 03-3352-4605

締め切り：2011 年 6 月 30 日 必着

【申請者】 ふりがな()

1. 氏名 _____

所属機関_____

部署_____職種_____

連絡先住所(勤務先・自宅) 〒_____

Tel. _____ Fax. _____ E-mail _____ @ _____

2. 参加費用 — 該当欄にチェックしてください。

☐ 会員 会員 No. _____ 会員研修費 ￥15,000 円

☐ 非会員 研修費用は ￥25,000 円 となります。

(交通費、宿泊費等は別途自己負担です。)

3. 参加申し込み受付欄 (ご記入は不要です)

この度は研修会にお申し込みいただきまして有り難うございました。